

会議議事録

会議名	第2回学校関係者評価委員会	
開催日時	2023年10月6日(金) 15:20~17:00	
開催場所	彰栄リハビリテーション専門学校 会議室	
参加委員	参加者8名	手塚雅之、木越浩平、田原真悟、神田幸洋、草野孝昭 山本富二、金谷恵美、土居大祐
	欠席者1名	浦田祐美子
配付資料	<ol style="list-style-type: none"> 1. プログラム 2. 自己点検・自己評価報告書 	
会議録	<ol style="list-style-type: none"> 1. 司会より開会の挨拶 2. 校長挨拶 3. 議長より各委員簡単に自己紹介を行った。 4. 自己点検・自己評価報告書に沿って、基準1から各委員に意見を求める形で進行していった。基準1及び2については、学園の理念等になるため、校長よりキリスト教の学校であり独自の授業もある事が伝えられたが、委員から特に意見はなかった。基準3の教員の資質向上について質問があり、現状を学校側から説明した。また、中途退学数についてと国家試験不合格者についてのフォローなど質問があり、これについても学校側から状況説明があった。基準4では卒業後の状況調査などについての質問があり、公式ライン等で確認する方法を取っている事が報告された。基準5では独自の奨学金について事務局より説明があり、状況確認をした。また、今年実施した保護者会について報告があり、今後の課題も検討された。中途退学について、学科長より話があり、1年生については、学力不足に加え、作業療法士になるという思いが希釈な者も多く、それが理由と説明があった。基準6は教育環境についての為、特に意見もなく確認程度であった。基準7については、作業療学科夜間部が1校募集停止にまた、その学科が昼間部に変更される事が報告あった。また、入試・広報から各委員に意見を伺った。大きな問題として、作業療法士の知名度があり、今後どう盛り上げて行くかが課題という意見でまとまった。基準8・9については、特に意見が無く、基準10については、ボランティアについて質問があり、現在は実施できていない事が報告された。 <p>最後に外部各委員より一言があり議事について終了となった。</p> <ol style="list-style-type: none"> 5. 閉会 山本校長から時間になったので各委員に感謝の意が伝えられ閉会となった。 次回の予定は、2月9日と決まる。 	